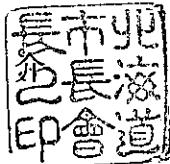


北市長第328号
平成24年11月28日

電源開発株式会社

代表取締役社長 北村 雅良様

北海道市長会長 田岡克



大間原子力発電所に係る申し入れについて

北海道の道南地域は、大間原子力発電所建設予定地から最短で約23キロメートルしか離れておらず、当該発電所に事故が生じた場合、その影響はばかり知れないものとなることから、函館市及び北斗市をはじめ関係自治体や住民からは、強い懸念と不安が表明されております。

北海道市長会では、去る10月18日開催の秋季定期総会において、下記のとおり、大間原子力発電所の建設工事を中止することを求める決議を採択しましたので、この旨申し入れいたします。

記

大間原子力発電所については、建設予定地から北海道まで最短で23キロメートルしか離れておらず、活断層の存在も懸念されており、大きな危険性が指摘されている。また、国においては、現在、原子力規制委員会が新たな安全審査基準の検討を行っているところである。

ついては、事故などが生じた場合、地域経済に壊滅的な打撃を与えるものであるにもかかわらず、函館市や北斗市をはじめとする北海道内の自治体等への十分な説明もなく、福島第一原子力発電所の事故原因の究明もなされていない中で再開された大間原子力発電所の建設工事は中止すること。